平成２９年度書学書道史学会「研究促進助成金制度」応募研究計画書

（平成２９（２０１７）年度〜平成３０（２０１８）年度）

　　書学書道史学会

　　　　理事長　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成　　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　このファイル様式を変更せず、頁数も増減せずに記入して下さい。

|  |  |
| --- | --- |
| **1 1研究課題名** |  |
| **2** **キーワード** |   (３つまで記入して下さい)  |
| **3 所定の成果****公表の方法** | (申請時の計画について該当する番号を右欄に記入して下さい) １「書学書道史研究」への投稿　　　２　学会ホームページへの投稿 |  |
|   |  | **4 研究代表者** | フ リ ガ ナ氏　　名 |   |
| 生年月日 | 　(西暦)　　　　　年　　月　 日生（満　　歳） | 性別 | （該当する番号を右欄に記入する）１ 男　 　２ 女 | 　 |
|  |  | 所属機関 |  |
| 部 局  |  |
| 職 |  |
| 所 在 地連 絡 先 | 〒Tel: 　　Fax: E-Mail(PC): |
| **5 研究分担者**　研究分担者がいる場合は、氏名・所属機関・部局・職を記述して下さい。 | 氏　名　　　　　　　所属機関　　　　　　　　部局　　　　　　　　職 |
|  |
| **６ 研究目的**　本欄には、研究の全体構成及びその中での本研究の具体的な目的について、冒頭にその概要を簡潔にまとめて記述した上で、適宜文献を引用しつつ、①研究の学術的背景、②研究期間内に何をどこまで明らかにしようとするのか、③当該分野における本研究の学術的な特色・独創的な点および予想される結果と意義に焦点を絞り、具体的かつ明確に記述してください。 |
|  |
| **７ 研究計画・方法**　本欄には、研究目的を達成するための具体的な研究計画・方法について、冒頭にその概要を簡潔にまとめて記述した上で、平成２９年度の計画と平成３０年度の計画に分けて、適宜文献を引用しつつ、焦点を絞り、具体的かつ明確に記述してください。 |
|  |
|
|  |
| **８ 研究成果公表の計画**　本欄には、規程に定める公表方法以外に、成果の公表計画が有る場合に記述して下さい。無い場合は、その旨を記述して下さい。 |
|  |
| **９ 研究代表者の研究業績**（近5年間・平成28（2016）年度〜平成24（2012）年度）　本欄には、研究代表者及び研究分担者がこれまで発表した論文、著書、招待講演のうち、本研究に関連する重要なものを選定し、現在から順に発表年次を過去にさかのぼって、発表年（暦年）毎に線を引いて区別し、通し番号を付してください。また梗概も記述して下さい。 |
|  |
| **10 これまでに受けた研究費とその成果等** 本欄には、研究代表者及び研究分担者がこれまでに受けた研究費による研究成果等のうち、本研究の立案に生かされているものを選定し、科研費とそれ以外の研究費に分けて記述してください。 |
|  |
|  **11人権の保護及び法令等の遵守への対応**（該当しない場合はその旨を記述する）　本欄には、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究においては、その対策と措置について記述する。該当しない研究においては、その旨を記述する。 |
|  |
| **12 備品・物品／消耗品／旅費の明細**（合計額が300,000円になるように記述する。）　　※旅費については交通費、宿泊費など事項ごとに記入してください。 |  |
| 年度 | 備品費・物品費の明細 | 金額 | 消耗品費の明細 | 金額 | 旅費の明細 | 金額 |  |
|  | 品名・仕様　 (数量×単価) |  | 品名・仕様　(数量×単価) |  | 発着・交通手段・宿舎名 |  |
| 合計　　　　　　　　 |  | 合計　　　　 |  | 合計 |  |
| 計　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　 　300,000円 |
| **13　備品・物品／消耗品／旅費経費の必要性****本欄には、上記「備品・物品／消耗品／旅費の明細」の研究経費の必要性・積算根拠について述べて下さい。** |  |
|  |